

# さがえ

市議会だより

No.125

2015年4月20日

## なか保育所入所式

入所式におけるおたのしみ会の一場面です。

- 発行 寒河江市議会
- 編集 さがえ市議会だより編集委員会

この市議会だよりの用紙は再生紙を使用しています。

# 3月定例会

3月定例会は、2月26日から3月17日までの20日間の会期で開かれ、人事案件4件、承認1件、補正予算5件、新年度予算11件、条例改正11件、条例制定4件、議案1件、その他4件、請願1件の合計42案件を審議した結果、41案件は、原案のとおり同意、承認、可決され、請願1件は不採択となりました。



## 同意

◇固定資産評価審査委員会

委員

五十嵐良子さん(島)

◇教育委員会教育長

草苺 和男さん(箕輪)

◇教育委員会教育委員

松田彌生子さん(丸内)

鈴木 淳一さん(柴橋)

## 議案等に対する 主な質疑等

### 一般会計補正予算 (第9号)

議員 観光誘客推進事業のなかで、近県や庄内地方に力を入れる理由は。

答弁 庄内方面から来ると寒河江が入口になり、観光誘客に伸び代のある地方として捉えています。「イオンモール三川」で種吹きとばし大会等を実施したいと考えています。

議員 中学校給食に地元産野菜を取り入れられるが、その良さをどのように教えるのか。

答弁 寒河江産の食材を取り入れることにより、地域農業に理解を深め、地産地消にもつなげていくことを進めています。

### 市課制条例の改正について

議員 これまで、市の課題として横断的な連携が不足している指摘してきた。改正理由が第6次振興計画の策定と推進を図るためとしているが、この条例での対応では克服できないのではないか。どのようなところに配慮する考えか。

答弁 政策推進課は、政策企画課とさがえ未来創成課に分割することになります。調整業務については、政策企画課で対応します。

### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

議員 教育の中立性について長としてどのように対応

するのか。

答弁 教育委員会では従来から、中立性を保ちながら進めてきたわけで、その趣旨を踏まえて尊重していきたいと思えます。

### 市特別職に属する者の給与等に関する条例の一部改正について

議員 この改正で新たに地球温暖化対策協議会委員、防災対策専門員、自立相談支援員、認知症地域支援推進員、子ども・子育て支援専門員が配置をされるが、業務とそれぞれの人数は何か。

答弁 地球温暖化対策協議会委員は10名以内で、業務は省エネルギー活動に関する協議、また再生可能エネルギーの普及拡大に関する協議、低炭素型地域づくりに関する協議などです。

防災対策専門員は1名で、業務は防災についてさまざまな事故、災害が起きていくため、それについて危機管理室にいる方を、名称を

変えて担当していただくものです。

自立相談支援員は1名で、業務は健康福祉課において経済的に困窮し最低限度の生活を維持することができなくなるおそれがある方の相談に応じたり、同意のもとで支援計画などを策定するものです。

認知症地域支援推進員は1名で、業務は健康福祉課において認知症の方に適切な支援の検討、関係機関からの情報収集にあたるものです。

子ども・子育て支援専門員は1名で、業務は子育て家庭の個別のニーズや家庭状況を把握し相談に応じるものです。

### 市介護保険条例の一部改正について

議員 保険料はどのような形で算出したのか。

答弁 介護保険料につきましては、3カ年の介護給付金の見込みを出します。いろんな数値がありますが、



議案番号	議案名等	採決結果
議第21号	寒河江市教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い制定するもの	全会一致で可決
議第22号	寒河江市教育委員会教育長の勤務時間、休暇等に関する条例の制定について 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い制定するもの	全会一致で可決
議第23号	寒河江市特別職に属する者の給与等に関する条例の一部改正について 非常勤職員等を設置することに伴う改正	全会一致で可決
議第24号	寒河江市長等及び一般職の職員の給与の特例に関する条例の一部改正について 市長等の給料減額期間の延長及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴うもの	全会一致で可決
議第25号	寒河江市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について 県人事委員会勧告及び地方公務員の給与制度の総合的見直しを踏まえた改正	全会一致で可決
議第26号	寒河江市子どものための教育・保育に係る利用者負担額等に関する条例の制定について 子ども・子育て支援法に基づく「子ども・子育て支援制度」開始に伴う条例制定	全会一致で可決
議第27号	寒河江市市民浴場に関する条例の一部改正について 東日本大震災被害者に市民浴場使用料を無料とする期間を1年間延長するもの	全会一致で可決
議第28号	寒河江市介護保険条例の一部改正について 介護保険法施行令の一部改正に伴うもの	多数で可決
議第29号	寒河江市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について 介護保険法施行令の一部改正に伴うもの	全会一致で可決
議第30号	寒河江市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について 介護保険法施行令の一部改正に伴うもの	全会一致で可決
議第31号	寒河江市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について 介護保険法施行令の一部改正に伴うもの	全会一致で可決
議第32号	寒河江市道路占用料条例の一部改正について 道路法施行令の一部改正に伴うもの	全会一致で可決
議第33号	土地の取得について チェリークア・パーク民活エリア用地を取得するもの	全会一致で可決
議第34号	土地の処分について チェリークア・パーク民活エリア用地を処分するもの	全会一致で可決
議第35号	市道路線の認定について 内ノ袋4号線と島西3号線を認定するもの	全会一致で可決
議第36号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部変更について 幸生辺地に係る農道整備のため、総合計画の一部を変更するもの	全会一致で可決
議第37号	寒河江市教育委員会教育長の任命について 教育長辞任に伴い草苅和男さんを任命するもの	全会一致で同意
議第38号	寒河江市教育委員会委員の任命について 教育委員辞任に伴い松田彌生子さんを任命するもの	全会一致で同意
議第39号	寒河江市教育委員会委員の任命について 教育委員辞任に伴い鈴木淳一さんを任命するもの	全会一致で同意
議案第1号	寒河江市議会委員会条例の一部改正について 市課制条例改正及び市議員定数条例改正などに伴うもの	全会一致で可決
請願第1号	消費税増税の中止を求める請願	少数で不採択

## 寒河江市議会ホームページのご案内

議会ホームページでは、インターネットによる本会議及び予算・決算特別委員会のライブ中継、録画中継の配信を行っております。

また、本会議のほか、議会関係の会議予定や議会報告会の結果等、いろいろな情報がホームページで確認できます。

ぜひご利用ください。

### 接続方法

寒河江市議会ホームページ  
(<http://www.city.sagae.yamagata.jp/docs/2011102800014/>)で右の画面につながります。



# 賛否表(3月定例会) (全議員での全会一致による賛成で、同意、承認、可決及び採択以外の表決を掲載しています)

議案名	議員氏名等																	
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
	阿部清	遠藤智与子	後藤健一郎	太田芳彦	國井輝明	沖津一博	工藤吉雄	杉沼孝司	辻登代子	荒木春吉	新宮征一	佐藤良一	内藤明	高橋勝文	川越孝男	那須稔	木村寿太郎	
議第1号 寒河江市固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第7号 平成27年度寒河江市一般会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第11号 平成27年度寒河江市国民健康保険特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○
議第12号 平成27年度寒河江市後期高齢者医療特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第13号 平成27年度寒河江市介護保険特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○
議第26号 寒河江市子どものための教育・保育に係る利用者負担額等に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第27号 寒河江市市民浴場に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第28号 寒河江市介護保険条例の一部改正について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○
議第29号 寒河江市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第30号 寒河江市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第31号 寒河江市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第32号 寒河江市道路占用料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第33号 土地の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第34号 土地の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第35号 市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第39号 寒河江市教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	△	○	○
請願第1号 消費税増税の中止を求める請願	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×
議案第1号 寒河江市議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ×は反対 △は棄権 ーは欠席

## 議 会 日 誌

(1月21日～4月20日)

1月	21日 議員懇談会、会派代表者会議
	28日 やまがた美しい森林づくり推進大会
2月	4日 スポーツ議員連盟役員会
	5日 全国市議会議長会評議員会
	18日 予算内示会、議員懇談会、会派代表者会議
	23日 議会運営委員会
	26日 市議会だより編集委員会
3月	26日 3月17日 3月定例会
	2日 厚生常任委員会協議会、建設経済常任委員会協議会
	5日 会派代表者会議
	16日 全員協議会、議会運営委員会
	17日 議員懇談会、行政視察・意見交換会に関する報告会
	25日 市議会だより編集委員会
4月	6日 市議会だより編集委員会
	9日 市議会だより編集委員会
	9日 9～10日 東北市議会議長会定期総会
	10日 市議会だより編集委員会
	14日 スポーツ議員連盟役員会、森林・林業・林産業活性化推進議員連盟役員会、議員懇談会、スポーツ議員連盟総会、森林・林業・林産業活性化推進議員連盟



国井 輝明  
議員

## 教育行政について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律について、以下の事について伺いたい。

- ①教育委員会制度が大きく変わることで本市の教育行政をどのように考えて行くのか。
- ②新制度への移行はいつになるのか。

市長 ①総合教育会議の設置により、いじめ問題等への迅速な対応等、教育委員会との連携強化を図ります。また、次の市振興計画及び教育振興計画を踏まえた「教育に関する大綱」を定めてまいります。②現教育長が3月31日をもって辞職となれば、名実ともに4月から新制度に移行となります。

## 屋内多目的運動施設について

①施設を利用するには抽選会を行っているがこれは平等なのか、予約の仕組みを再検討すべきでは。



利用者の多いチェリーナさがえ

②施設利用時間の制約は通常2時間だが、3時間に延長できないか。  
③「チェリーナさがえ」で行われてきたイベントは、これまで野球選手に偏りがあると感じる。本市では、さまざまなスポーツが親しまれており、他スポーツの選手なども招くべきではないか。

教育委員長 ①利用される団体間での調整が困難なことから、抽選によって予約を受け付けていますが、今後も利用者の声を聞き、利便性向上に努めてまいります。

②施設を多くの方にご利用いただくため、2時間以内としています。利用者の少ない平日の日中などについては検討してまいります。

③指定管理者による自主事業では、野球以外にもサッカーやソフトボールなど多彩なスポーツイベントを実施しております。



杉沼 孝司  
議員

## チェリークア・パークの今後の利活用について

①法面を有効活用した水辺空間の一体的な整備要望をしているが、進捗状況はどうか。

②大雨による洪水で浸食された川南、平塩側の護岸工事も施工され安全性が高まる。国土交通省の「かわまちづくり支援制度」により、上流から下流までを一体的に活用し、平塩橋と高瀬大橋をまわるサイクリングロードや遊歩道を整備してはどうか。

市長 ①市の要望を受けて、国からこれまで護岸階段と遊歩道として利用できる管理用道路を整備していただいております。



最上川平塩地区護岸工事

②国の支援を受け、「寒河江かわまちづくり計画（仮称）」の策定について勉強会

を始めたところであり、高瀬大橋と平塩橋を活用した遊歩道やサイクリングロードなどの整備も勉強会の中で検討してまいります。

## 寒河江市の農業振興策について

①政府の掲げる「地方創生」を活用し雇用創出と農業所得向上のため、6次産業化をスピード感を持って進めるべきではないか。

②解消された耕作放棄地に、最近流行の高齢者でも栽培できる生薬を奨励してはどうか。

③新たな有害鳥獣のイノシシ対策を、早期にすべきではないか。

市長 ①6次産業化推進の環境整備のため、セミナーの開催と異業種間の連携等を支援してまいります。②耕作放棄地への生薬栽培については、どのような生薬があるのかより有効な方策について検討してまいります。

③イノシシ対策については、今年度中に「鳥獣被害防止計画」を策定し、猟友会への捕獲委託と合わせ、「鳥獣被害対策実施隊」設置について検討してまいります。



辻 登代子  
議員

## 市民の健康推進について

「第2次健康さがえ21」の基本目標は、健康寿命の延伸である。がんは早期発見、早期治療で治る確率が高くなる。がん検診受診率アップに向けた取り組みについて伺う。

①がん検診の結果、要精密検査であっても、40代以下の精検率が低いが、その要因は。

②総合健診において平成21年から土曜日健診を実施しているが受診率は上がっているのか。また、日曜日健診の実施は可能か。

市長 ①「受ける時間がない」、「経済的に負担になる」が大きな理由であると把握しており、受診しやすい環境づくりが課題と考えます。②受診率の向上がみられます。日曜日健診は医師の確保など課題があります。まずは、土曜日健診の一層の周知を図り、受診率の動向を踏まえた上で、効果的な健診日について検討してまいります。

## 寒河江市オリジナル健康体操の普及について

寒河江市オリジナル健康体操が市制施行60周年を記念し制作された。市民の健康増進のために普及強化について伺う。

①企業、スポーツ団体、高齢者サロン等への実践普及について

②ハートフルセンター内での事業の取り組みを広げる方策について

市長 ①市民対象の各種教室やスポーツ大会などの機会をとらえてPRするとともに、企業での活用についても働きかけを進めるなど、周知と習慣化に向けた取り組みを一層の進めてまいります。

②事業実施団体からも協力をいたしながら、多くの機会をとらえ普及を図ります。また、職員の健康づくり、来館者へのPRの観点



市オリジナルのスカット体操

からも、お昼の休憩時間等を活用した体操の実践について検討してまいります。



遠藤智与子  
議員

## 「市営住宅整備計画」について

現在、若者世帯は増えているが、多くの若者が非正規雇用など収入も低い不安定な労働環境の中であり、低廉な住宅に住みたいという要望が強い。以下について伺う。

①公営住宅をもっと増やすべきではないか。

②市営住宅に入居を希望している選考にはずれた方達のため、緊急



市営住宅「ひがし団地」

対策として民間賃貸住宅の借り上げや、家賃補助などできないか。

市長 ①市営住宅については、新年度に住宅需要調査や整備の基本方針、供給目標管理戸数をまとめたうえで、今後、具体的な整備計画を策定していくこととしております。

②賃貸住宅借上げや民間賃貸住宅へ住む世帯への家賃補助については、整備計画策定の中で検討してまいります。

## 大学等への奨学金支給制度の創設について

日本は諸外国に比べ大学の授業料が高く、長引く景気低迷で親の経済力も落ちてきている。

県内のいくつかの自治体で無利子貸与の奨学金制度を設けている。奨学意欲のある若者が経済的理由で進学を断念することがないよう、本市でも無利子貸与の奨学金制度を創設してはどうか。

市長 大学進学を目指す若者が希望をもって進学できるよう、どのような支援が必要か、県内外の奨学金制度の事例なども参考にしながら、教育委員会とも十分連携して検討してまいります。



後藤 健一郎  
議員

新地方公会計への移行と、行政評価の導入について

人口減少・少子高齢化が進展している中、財政マネジメントを強化し、限られた財源を賢く使う取り組みを行うことは極めて重要。

また自治体は、財務数値と非財務数値の両面で住民への説明責任がある。それを果たすためにも、以下の取り組みについて伺いたい。

- ① 統一的な基準による地方公会計、いわゆる新地方公会計には、いつ頃をめどに移行するのか。
- ② どのように活用していくのか。
- ③ 他市では行政評価を予算に反映させているが、本市では法律で定められた教育・農業委員会分以外未公開。現在、予算は何を基に編成しているのか。
- ④ 新地方公会計の整備は、行政評価への活用も示している。ひっ迫する財政の中で事業や予算の選択と集中を行うため、行政評価を導入・公開をすべきでは。



未来を見据えた財政運営を

明責任の観点からも、本市に合った評価スタイルの構築を図ってまいります。

市長 ① 地方公会計整備にかかせない固定資産台帳の作成に平成27年度から着手いたします。その後、統一的な基準による財務書類等の作成を進め、平成29年度には、28年度決算に係る財務書類を作成できると考えております。

② 事務事業の効果検証や予算編成、公共施設管理等に活用するとともに、財政の効率化や公平性、透明性などを図ってまいります。

③ 市振興計画の実施計画や予算編成方針に基づき、事業毎のシート等により、必要性、成果検証、費用対効果等の事務事業評価を行う予算編成をしております。

④ 事務事業評価は、持続可能な財政運営や必要性の高い事業への選択と集中につながり、市民への説明責任の観点から、市民からの観点からも、本市に合った評価スタイルの構築を図ってまいります。



阿部 清  
議員

寒河江市内の交通網について

寒河江市生活交通ネットワーク計画案は、デマンドタクシー運行とあわせた、市民が利用しやすい交通サービスの計画と思うが、策定後のスケジュールについて伺いたい。

市長 今年度末策定の市生活交通ネットワーク計画は、主にデマンドタクシー運行区域における高齢者の日常生活の移動手段確保の観点から、循環バスの導入を中心とした内容となっております。今後、実施計画を策定し、循環バスの27年度中の実証運行を目指し、その中で利用者の声や利用状況を検証しながら、持続可能な公共交通ネットワークを構築したいと考えております。

婚活について

① 婚活コーディネーターの皆さんは、お見合いや婚活イベント事業等にがんばっているのに成婚率が



婚活の気運を高めよう

て、その成果を見極めながら、広域での組織づくりについても研究してまいります。

低い。市からもっと婚活情報を発信してもらい、市民の婚活や結婚に対する気運を高める必要があると思うが、見解を伺いたい。

② 婚活を進めていくにそれなりの専門組織の必要性を感じる。いろんな面での施策を展開し、本市の結婚推進政策を進めていくためにも検討をすべきと思うが、見解を伺いたい。

市長 ① 来年度は「結婚支援活動団体補助金」を創設し、婚活イベントの開催などを支援してまいります。また婚活に関するイベント情報コーナーの設置等多様なニーズに対して更に支援してまいります。

② 全県的な支援組織「やまがた出会いサポートセンター」に参画して、その成果を見極めながら、広域での組織づくりについても研究してまいります。





川越 孝男  
議員

## TOPICS

①昨年12月議会で市長は「農家の方も含め市民の生活を守る立場なので、それを阻害・邪魔するような行為は理解しがたい」と発言しているが、内容も分らない中で反対運動を批判しているのか真意を伺いたい。

②市への「SD条項」の影響と、対応について伺いたい。

③市が得ている情報を市民とどのように共有するか伺いたい。

市長 ①私はTPPの内容で、農家や市民全体の生活を著しく阻害する要因となる部分について協定が取り決められることになれば、断固として反対せざるを得ないということを申し上げたものでありますのでご理解をいただきたい。  
②ISD条項については、国から交渉の詳細が示されていないため、交渉の推移を注視してまいります。  
③情報収集等については、県等と連携しながら市民生活に影響が

ないよう対応してまいります。

## 行政を効果的に執行するために

現状は、「職員の業務に対する知識と研修の不足」、「問題点がトップまで上がらない」、「他部署の問題点を指摘する職員が少ない」、「管理職の責任と自覚が弱い」ことだ。

これらを克服するためには市内の横断的連携と職員研修が必須と思いが見解を伺いたい。

市長 公共事業をはじめとする各事業の進行管理については、市内の連携と情報の共有化を図るとともに、職員の資質向上のため、積極的に研修会に参加させて、知識、技術の習得に努めてまいります。



庁内のさらなる連携を



内藤 明  
議員

## 「第6期介護保険事業計画」について

①平成27年4月から実施予定の本市の介護保険事業計画が明らかにしたが、利用者にとって保険料、利用料などの相次ぐ値上げは「保険あつて介護なし」となりはしないかと憂慮するが、見解を伺いたい。

②この計画の中で、保険者が計画を策定し、地域支援事業の予算範囲で通所介護等の予算を決めることになり、在宅生活で需要が高く伸び続けている通所介護、訪問介護に制限を加えることが予測される心配するが、見解を伺いたい。

③施設サービスの中で利用者の一番多い特別養護老人ホームは、この度の事業計画では、新規入所者については、要介護3以上となる。現在の入居待機者数と待機月数を伺いたい。

④要介護3以上にすれば、見かけは待機者数は減じることになるが、どのように変わるのか伺いたい。

市長 ①介護サービスの利用者が増え、保険料の上昇につながっておりますが、サービスの充実と重点化、効率化を一体的に行うとしている国の施策を踏まえ、県と連携を密に持続可能な介護保険事業の運営に努めてまいります。

②現在の地域支援事業費は給付費全体の3%以内ですが、新たに地域支援事業へ移行する通所介護サービス費等は、3%とは別枠で前年実績の10%増まで上限に加算されます。これまで約5%増で推移しており、サービスが制限されることまでは想定しておりません。

③今年1月末現在で入所待機者数は、要介護認定を受けていない方も含め472人で、平均待機月数は約28カ月であります。  
④要介護3以上の入所待機者数は、



介護施設の元気アップ体操

260人、うち要介護度4、5の在宅待機者79人を設定し、整備してまいります。



高橋 勝文  
議員

農道橋保守における市の対応について

市内に流れる県の一級河川は8河川あり、それに架かる農道橋は河川改修時に機能補償及び耕作者の意志に基づき、いずれも占用許可を受け活用されている。

大多数が老朽化しており改修時には多額の負担となることが予想される。

市に関係者より相談がなされた時の市の対応を伺いたい。

市長 受益面積や改修費用が農業の採択要件を満たす場合には市の単独補助事業により支援してまいります。また、農道橋の長寿命化のため、多面的機能支払交付金や中山間地域直接支払交付金を活用し、点検と補修等を行うことも一つの方法と考えております。

さわいらびの輸出試験事業について

輸出も産地間・事業者間競合があり堅実にして迅速でなければ世

界に進出できない。

以下、3点について伺いたい。

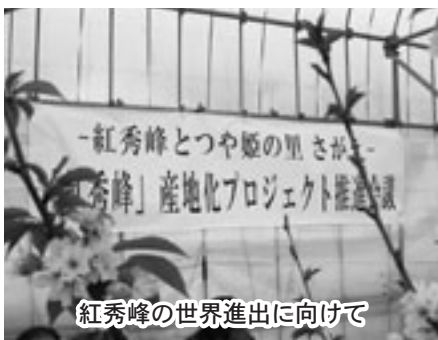
- ①過去2カ年での課題について
- ②27年度の取り組みについて
- ③販促時の生産者対応について

市長 ①輸出する紅秀峰の規格統一と輸送時の荷痛みによる損失を

少なくし、販売価格を抑えていくことが重要であると考えております。

②プロモーションを7月中旬に台北市内の高級百貨店で行い、併せて、平成28年度以降に向けた輸出体制を構築してまいります。

③生産者が自ら消費者に届け、市場ニーズを直接確認することは重要であり、生産者と話し合いをしながら進めてまいりたいと考えております。



紅秀峰の世界進出に向けて



荒木 春吉  
議員

返礼品と納税について

2008年から始まったふるさと納税は、週刊現代(3/20)や同朝日(3/2)でも取り上げられて、2013年度控除対象者は10万人となっている。

この制度は現国会審議中の2015年度税制改正案が可決されれば、控除対象が2倍に、確定申告も不要とあって国・市民の気は過熱すると見られる。本市の現況と今年度からの改善策を伺いたい。

市長 平成20年4月から始めたまちづくり寄附の過去6年間の平均は、27件で約633万円です。昨年10月から返礼品等の見直しを行い、今年2月未までの実績は、907件で約2611万円です。



返礼品として人気の紅秀峰

今後インターネット等を活用したPRや、季節毎の目玉品・寒河江ならではの

の返礼品の一層の充実を図り、4月からクレジット払いを開始し寄附者の利便性の向上に努めます。

学校統廃合について

文科省は1月に「公立小・中学校の適正規模・配置等に関する手引」を公表し、少子化に対応した活力ある学校づくりに向けて」とを公表した。同書中では「一学年一学級以下は統廃合を速やかに検討する必要がある」と明記している。本市内対象小・中学校と現時点で本市教委が考慮している対応内容を伺いたい。

教育委員長 該当する小学校は5校、中学校は該当ありません。本市では、少人数の学校においても、少人数のメリットを活かし、アメリカを緩和する工夫された教育活動が展開されています。学校は、地域のコミュニティの核としての性格も有するものであり、将来を見据えた本市小中学校の適正規模・適正配置について、総合教育会議や教育委員会等で話し合っていくことになると思います。



那須 稔  
議員

## 「第2次健康さがえ21」への取り組みについて

健康で豊かな潤いのある生活を営むことが市民の願いである。

これを実現するためには、一人一人が自分の健康に対しての自覚と認識を持つことが大切だ。今後の健康事業の推進の視点から、以下について伺いたい。

- ①外部の有識者からなる評価委員会を設置することについて
- ②計画を推進するために住民主体にした分かり易い取り組みをしている津島市の取り組みをどう見るのか
- ③電子レセプトのデータベースを市民の健康づくりに役立てることについて
- ④がん検診の受診率の向上のために胃がんリスク検診を導入することについて
- ⑤健康都市宣言をすることについて

市長 ①市健康増進計画策定委員会の委員の方々を中心に、新たな

意見も吸い上げられるような評価委員会を設置してまいります。

②津島市では、市民一人ひとりの理解と行動を促すための啓発活動に力を注ぎ、効果をあげていると伺っております。先進地事例を参考に、健康づくりに関する情報発信の一層の充実を図ってまいります。

③国保データベースを積極的に活用し、分析により健康課題を明らかにし、効果的な健康事業の推進に努めてまいります。

④導入は国の動向を踏まえるとともに、希望者に対しては、当面、自己負担でのオプション検診としての導入を検討してまいります。

⑤宣言には、多くの市民の共通理解の上にたつた機運の盛り上がり

と動機づけが必要不可欠です。健康づくり事業を推進し、機をとらえ幅広く議論を深めてまいります。



健康教室

新宮 征一  
議員

## 防災行政無線の有効活用について

防災行政無線の有効的活用を図るため、運用マニュアルの問題点について次のことを伺いたい。

- ①ハートフルセンターと駅前駐車場の拡声機よりサイレンを鳴らして火災の発生を知らせるが、市民が最も気になる火災発生場所（地域）を知らせるための放送を是非すべきではないか。
- ②災害時の迅速な情報伝達が主たる目的ではあるが、有効活用の観点から市が行う主なイベント等の周知を図るための放送を行なうことも必要なのではないか。

市長 ①火災発生については、サイレン吹鳴により知らせるシステムとなり、自動的、自動的に発生場



公民館に設置された防災行政無線

市長 ①火災発生については、サイレン吹鳴により知らせるシステムとなり、自動的に発生場

所を放送する機能はありませんので、放送を行うには、市役所の基地局から行うこととなります。その他にどのような方法が可能であるか検討してまいります。

②放送については、町会と自主防災会の代表の方からなる検討会議を開催し、そこで確認された内容で放送を行っております。行事やイベント等の放送については、今後検討会議を開催し検討してまいります。

## 公営駐車場の公平な運営について

①駅前駐車場が有料化されたため、駅前広場の長時間駐車が増えているのが目に余る。公平性を保つ意味から、多少費用が掛つても当初の予定通り有料にすべきではないか。

②駅前ポケット駐車場を、契約駐車場に移行してはどうか。

市長 ①本町・駅前駐車場の実施状況や効果等を検証しながら、駅前広場の駐車場管理の方策について検討し、対策を講じてまいります。②ポケット駐車場は、利用状況などを調査し、利活用についてその必要性も含め検討してまいります。

## 市民の声



高松

伊藤正之助さん

日頃、谷沢梅に関して、市民の方はもとより、多くの皆様よりご支援、ご愛顧いただいております。

また、市からも谷沢梅ブランド化推進事業に対し、ご援助をいただき、お陰様で、昨年10月に開催された「寒河江うまいもの市」出

品の際には、大好評で終了することができました。

最近、谷沢梅のブランドが多く地域に知れ渡り、県内外からの注文も増えています。

「元祖」谷沢梅本来の、肉厚で、梅干しに加工した際、果皮が破れにくく、果肉が種から容易に離れる等の品質を備えた優良品の生産に努めます。

さらに、こだわり商品としての銘柄の確立を図ってまいりますので、今後とも皆様からのご指導宜しくお願いいたします。

## おらがまち紹介

日田町会長

高橋 和之さん

天童市を抜け、最上川に架かる村山橋を渡つてすぐ、寒河江市の東玄関口となる町が、おらがまち日田です。その昔「新田」とも呼ばれ、新田城があったとされる跡地には石碑が建てられています。

さて当町会は、城内の馬寄、田中、高貝、高田と5町会で成り立っており、世帯数は約320戸となつ

ております。

公民館事業として、毎年秋には敬老会や文化祭が盛大に行われます。特に文化祭では、日田趣味の会の皆さんによる菊花展があり、テント4張分もの様々な菊を展示し大変見応えのあるものとなっております。更には子供達の図画や書道の掲示、趣味の域を超える才能あふれる方々の作品物の展示、野菜果物の特売など、2日間にわたって賑わいます。12月には、日田寄席もあり、開催して10周年になります。

また、日田自主防災組織もあり、町会の安心安全をモットーにして、事故などおきない様に、日々努力している昨今です。

## 編集後記

この市議会だよりが発行される頃、市議会議員の選挙中で、盛んに市内を選挙カーが練り歩いている事と思ひます。

顧みますとこのメンバーでの委員会体制中、議員定数2名削減の条例改正などが議決され、今回の統一地方選挙より実施されます。

3年前、議会基本条例制定後は「議会報告会」や町会長連合会役員・各種団体との「意見交換会」等を行い、身近な開かれた議会に向けて精進しております。今後とも、より良い『議会だより』をめざしてまいりますので、ご意見、ご要望をお願いいたします。

(木村記)

## 6月定例会の日程(予定)

5月29日(金)	本会議(議案上程、説明)
6月2日(火)	本会議(一般質問)
4日(木)	本会議(一般質問)
5日(金)	本会議(質疑)、予算特別委員会、各委員会・分科会
8日(月)	各委員会・分科会
9日(火)	各委員会・分科会
12日(金)	予算特別委員会、本会議(採決)

※いずれも9時30分から開会します。  
※日程は変更になる場合があります。事務局(86-2111)にお問合せください。

## 議会の傍聴においでください

本会議を傍聴する際には、受付簿に住所氏名を記入の上、議場にお入りください。

議会の会議は原則公開です。

## 6月定例会の請願・陳情の締め切りは5月25日正午までです

### ■お詫びと訂正■

124号2ページ「議案等に対する主な質疑等」の記事で「131万5901㎡」とあるのは「1万3,159.01㎡」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。



日田地区文化祭

市議会だより編集委員会  
委員長 木村 寿太郎  
副委員長 内藤 明  
委員 荒木 春吉  
太田 芳彦  
後藤 健一郎